

# I 事業概要

埼玉県内の在留外国人は、平成30年12月時点で全国5位の約18万1千人おり、県民の約40人に1人が外国人と、外国人住民は共に地域社会を支える隣人となっている。さらに、出入国管理法の改正による新たな在留資格の創設に伴い、本県においても、外国人住民の増加が予想されている。

その一方で、生活習慣の違いや言葉の問題から、生活の様々な面で支援を必要としている外国人住民も増加しており、その対応が求められている。

また、ヒト・モノ・カネ・情報などが、かつてないほどのスピードで、地球規模で行き交う「グローバル社会」において、チャレンジ精神が旺盛で世界で活躍できる「グローバル人材」が必要とされ、迅速で的確な情報収集や情報発信が求められている。

こうした背景を踏まえ、当協会は、「国際交流・国際協力活動の充実・促進」、「多文化共生社会の実現」、「国際的に活躍できる人材の育成」を柱に事業を実施した。

## 1 国際交流・国際協力活動の促進

### (1) 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介

通訳、翻訳のボランティアの登録を受け付けるとともに、県、市町村、公益団体等からの依頼に対し、登録者を紹介した。

#### ア 通訳・翻訳ボランティアの登録者数及び紹介件数等

言語	登録者数	紹介件数	紹介人数
英語	547人	42件	45人
中国語(北京語)	140人	93件	96人
スペイン語	65人	32件	35人
韓国・朝鮮語	49人	2件	3人
フランス語	35人	1件	1人
タイ語	21人	1件	1人
ポルトガル語	17人	7件	7人
ベトナム語	14人	32件	32人
タガログ語	11人	7件	7人
イタリア語	9人	—	—
インドネシア語	9人	1件	1人
台湾語	9人	—	—
ロシア語	9人	3件	3人
上海語	7人	—	—
ドイツ語	7人	—	—
トルコ語	7人	1件	1人
ウルドゥ語	5人	2件	2人
広東語	5人	—	—
ヒンディ語	4人	2件	2人
ネパール語	4人	2件	2人
ミャンマー語	4人	2件	2人

言語	登録者数	紹介件数	紹介人数
ラオス語	3人	—	—
ルーマニア語	3人	—	—
アラビア語	2人	—	—
ペルシャ語	2人	—	—
モンゴル語	2人	1件	1人
シンハラ語	1人	—	—
ベンガル語	1人	2件	2人
合計（延べ人数） 28言語	992人	233件	243人

#### イ 項目別件数

項目	主な内容	件数	割合
医療・福祉	病院受診、児童相談所	108	46.4%
法律相談	埼玉弁護士会	64	27.4%
学校・教育	学校の保護者面談	20	8.6%
国際交流・イベント	県内イベント	14	6.0%
行政	公営住宅入居者面談	27	11.6%
合計		233	100%

#### (2) 外国人案内ボランティアの育成

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会などに向けて、本県を訪れる外国人観光客に対する案内ボランティア及び多文化共生を推進するボランティアを育成するためボランティア活動の基礎知識から学べる2日間の講座を県内12か所で開催した。

実施日	場所	修了者
6月9日(土)、6月16日(土) 10:00～16:00	[川越市会場] ウェスタ川越 多目的ホールA・B	178人
7月4日(水)、11日(水) 10:00～16:00	[春日部市会場] 東部地域振興ふれあい拠点施設 ふれあいキューブ	132人
7月27日(金)、28日(土) 10:00～16:00	[さいたま市会場] 埼玉会館 3C会議室	91人
8月22日(水)、29日(水) 10:00～16:00	[朝霞市会場] 朝霞市産業文化センター 多目的ホール	100人
9月1日(土)、9月15日(土) 10:00～16:00	[さいたま市会場] ソニックシティビル 市民ホール	188人
9月27日(木)、10月4日(木) 10:00～16:00	[狭山市会場] 狭山市市民交流センター コミュニティホール	103人

実施日	場 所	修了者
10月23日(火)、30日(火) 10:00~16:00	[越谷市会場] 越谷市中央市民会館 4階会議室	83人
11月4日(日)、11月11日(日) 10:00~16:00	[熊谷市会場] 熊谷文化創造館さくらめいと 会議室1、2	88人
11月19日(月)、26日(月) 10:00~16:00	[東松山市会場] 東松山市市民文化センター 大会議室	85人
12月2日(日)、8日(土) 10:00~16:00	[埼玉大学会場] 埼玉大学 全学講義棟3号館	103人
12月12日(水)、19日(水) 10:00~16:00	[さいたま市会場] ソニックシティビル 市民ホール	184人
1月29日(火)、2月5日(火) 10:00~16:00	[川越市会場] ウェスタ川越 多目的ホールA・B	186人
合 計		1,521人

### (3) ホームステイボランティア（ホストファミリー）の登録・紹介

ホームステイボランティアを行う家庭を募集・登録するとともにグローバル人材育成センター埼玉大学会員の外国人留学生に対してホストファミリーを紹介した。

また、日本語国際センター研修生について、市町村に登録されたホストファミリーを、埼玉大学が実施するサマープログラムで来日する学生については、協会に登録されたホストファミリーの紹介を行った。

#### ホームステイボランティアの登録

・ 228家庭

#### ○グローバル人材育成センター埼玉を通じた外国人留学生のホームステイ

実 施 日		受入人数
1	平成30年 7月 7日 (土) ~ 7月 8日 (日)	43人
2	11月10日 (土) ~ 11月11日 (日)	40人
3	平成31年 2月23日 (土) ~ 2月24日 (日)	9人
計		92人

#### ○(独) 国際交流基金日本語国際センター研修参加者のホームステイ

実 施 日		受入人数
1	平成30年 7月21日 (土) ~ 7月22日 (日)	1人
2	平成31年 1月26日 (土) ~ 1月27日 (日)	1人
3	平成31年 2月 9日 (土) ~ 2月10日 (日)	3人
計		5人

○埼玉大学サマープログラム参加学生のホームステイ

実施日	受入人数
平成30年6月16日（土）～ 6月17日（日）	9人
計	9人

また、ホームステイを受け入れる家庭や登録家庭向けに情報交換や交流を目的とした研修会を実施した。

回	開催日	場所	参加者
第1回	平成30年6月10日（日）	浦和合同庁舎 別館 A会議室	32人
第2回	平成30年10月5日（金）	ウェスタ川越 2階 活動室2	20人

（4）埼玉県版ホームステイの実施

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場する各国選手の家族の宿泊先を確保すると同時に、ホストファミリーとの交流を通じた国際交流や本県の魅力を伝えるため、「埼玉県版ホームステイ」を実施した。

ア ホストファミリーの募集

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に対応するためのホストファミリーの募集を行い、672家庭の登録を行った。

イ ホスト向け研修会の実施

登録ホストを対象とした研修会を下記のとおり実施した。また、ゲスト受け入れマニュアルを作成し、説明を行った。

実施日	場所	内容	受講者
① 1月27日（日） 10:00～15:00	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 講堂	基礎研修	115家庭 157人
		専門研修	133人
② 2月16日（土） 10:00～15:00	[行田市会場] 行田市産業文化会館 第2会議室	基礎研修	41家庭 53人
		専門研修	47人
③ 2月23日（土） 10:00～15:00	[川越市会場] ウェスタ川越 多目的ホール	基礎研修	③32家庭 60人
		専門研修	④72家庭 88人
④ 3月2日（土） 9:30～15:00	活動室3	基礎研修	③53人
		専門研修	④51人
⑤ 3月8日（金） ⑥ 12日（火） 10:00～15:00	[さいたま市会場] 埼玉県浦和合同庁舎 講堂	基礎研修	⑤103家庭 116人
		専門研修	⑥89家庭 103人
⑦ 3月16日（土） 10:00～15:00	[朝霞市会場] ゆめばれす 201会議室	基礎研修	⑤95人
		専門研修	⑥109人
⑧ 3月24日（日） 10:00～15:00	[春日部市会場] 東部地域振興ふれあい拠点施設 ふれあいキューブ 多目的ホール	基礎研修	54家庭 75人
		専門研修	67人
⑧ 3月24日（日） 10:00～15:00	[春日部市会場] 東部地域振興ふれあい拠点施設 ふれあいキューブ 多目的ホール	基礎研修	82家庭 120人
		専門研修	95人

ウ テストホームステイの実施

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の本番に向けて検証を行うため、県内大学の留学生及び関係者等を対象に登録ホスト宅でのホームステイを実施した。

実施日	対象	ゲスト人数
7月6日(金)～8日(日)、 7月7日(土)～9日(月) (2泊3日)	県内大学留学生	5人
11月4日(日)～6日(火) (2泊3日)	コロンビア女子ラグビー選手	7人
11月9日(金)～11日(日) (2泊3日)	県内大学留学生	17人
1月12日(土)～13日(日) (1泊2日)	海外プレス・大会関係者等	10人
2月22日(金)～24日(日) (2泊3日)	県内大学留学生	2人
計		41人

(5) 「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の運営

公共団体と民間団体がそれぞれの機能や特色を活かしながら情報交換や協働活動を行うため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営し、幹事会と全体会を開催した。

- ア 構成団体数 266 団体（平成31年3月末現在）  
内訳 NGO等 201 団体、市町村 63、県、県国際交流協会

イ 活動状況

活動	実施日	場 所	参加者	主な内容
幹事会	5月25日(金) 14:00～15:30	国際交流プラザ 研修講座室	13人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業実績について</li> <li>・平成30年度事業について</li> <li>・全体会の内容及び進行について</li> <li>・平成30年度幹事団体の選任について</li> </ul>
全体会	6月8日(金) 13:30～16:30	浦和合同庁舎 講堂	81人	<p><b>【第1部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹事団体の選任</li> <li>・平成29年度事業実績について</li> <li>・平成30年度事業について</li> </ul> <p><b>【第2部】</b> 講演 「外国人との日本語コミュニケーション ～日本語教育とやさしい日本語をめぐる～」 講師：東京外国語大学教授 荒川洋平氏</p>

(6) 彩の国さいたま国際協力基金助成事業

埼玉県内に活動の拠点を置く民間団体が行う国際協力事業6事業に対し、2,408千円の助成を行った。

○助成状況

	助成団体数(応募数)	助成事業数(応募数)	助成額
海外協力事業	6団体(6団体)	6事業(6事業)	2,408千円
県内協力事業	0団体(0団体)	0団体(0団体)	0円
合計	6団体(6団体)	6事業(6事業)	2,408千円

○助成事業一覧

NO.	団体名	対象国	事業内容	助成額
海外協力事業				
1	(特活) YOU&ME ファミリー	バングラ デシュ	バングラデシュ・ガジプールの学 校(幼・小・中)における教育充 実のための支援強化プロジェクト	208千円
2	(特活)NGO クワトロ	ラオス	ラオス南部パクセにおける高校進 学支援のための寄宿舎運営事業	500千円
3	チームピースチャレ ンジャー埼玉県支部	インド	インド・ブッダガヤにおける女性 の自立支援センター スジャータ アシュラムでの女性の自立支援・ 指導	500千円
4	埼玉・タイ王国友好協 会	タイ	タイ王国北部 無電化村への太陽 電池式街燈の設置及び水道敷設事 業	450千円
5	Educate For	ペルー	ペルー・トルフィーヨにおける子 供の教育支援及び環境改善事業	400千円
6	(特活)国際協力 NGO IV-JAPAN	ネパール	ネパール・パティスワラ村の女性 収入向上のための職業訓練(手工 芸)事業	350千円

(7) 中古資機材の開発途上国への仲介

市町村等が保有する中古資機材を、NGOを通じて開発途上国に提供した。

提供資機材	数量	提供団体	委託団体(NGO)	受領者
救急車	1	越谷市消防本部	(特活)セネガル交 流協会JAPAN	ASSOCIATION DENTREAIDE ET DECHANGES SOCIO CULTURELLES SENEGAL- JAPAN

※セネガル共和国への搬送は、令和元年度に行う予定。

(8) 国際フェアの開催

県内NGOの活動発表や外国人等との交流を通して、国際交流・国際協力活動に対する県民の理解増進を図るため国際フェアを実施した。コープみらいなどと連携し、4イベントの同時開催とした。

会場では、NGO等によるワークショップを開催し、来場者に県内で活動するNGOの取り組みや海外の現状を伝えた。

実施日	場 所	参加団体数 ・来場者数	内 容
10月14日(日)	さいたまスーパーアリーナ	35団体・4万5千人 (4イベントの合計)	・県内を拠点とするNGOの活動紹介 ・世界の料理や民芸品の販売 ・民族舞踊や音楽などのステージ発表 ・国際理解ワークショップの開催

○共 催：独立行政法人国際協力機構（JICA東京）

○同時開催：「コープみらいフェスタ in さいたまスーパーアリーナ」（コープみらい）  
「健康フェスタ」（医療生協さいたま）  
「埼玉物産観光フェア」（埼玉県物産観光協会）

## 2 多文化共生社会の実現

### (1) 外国人総合相談センター埼玉の運営

県内在留外国人を支援する相談窓口として「外国人総合相談センター埼玉」を設置し、電話で外国語（8言語）及びやさしい日本語による生活相談を行った。

また、出入国制度や法律に関する相談に対応するため、対面相談を中心とした専門相談を実施した。

併せて、外国人住民が訪れた公共機関窓口との電話による仲介通訳を行った。

さらに、公共機関で外国人相談に従事している相談員を対象とした研修会を実施した。

○相談件数：5,664件（うち仲介通訳の件数 1,174件）

○対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、やさしい日本語

○対応時間：生活相談 毎週月曜日～金曜日 9：00～16：00

（専門相談）

入管相談 月曜日・水曜日・金曜日 9：00～16：00

労働相談 毎月第3火曜日 9：00～12：00

法律相談 毎月第4木曜日 13：00～16：00

### ア 相談内容別件数

内 容	区 分 計	性別		相談方法			
		男	女	来所	電話	トリン	文書
1 在留資格・外国人登録・帰化	1,779	997	782	94	1,643	38	4
2 医療・福祉・年金	959	435	524	10	895	48	6
3 仕事・労働	630	365	265	31	590	8	1
4 協会事業	439	197	242	9	426	3	1
5 通訳・翻訳	353	191	162	32	305	12	4
6 税金・各種証明	336	181	155	5	318	13	—
7 婚姻(DV)・親族	263	72	191	12	239	12	—
8 子育て・教育	197	73	124	2	186	7	2

内 容	区 分	計	性別		相談方法			
			男	女	来所	電話	トリン	文書
9 住まい		177	73	104	5	163	9	—
10 暮らし		100	50	50	5	92	3	—
11 事件・事故		98	44	54	5	87	6	—
12 文化・交流・観光・レジャー・交通案内		56	26	30	2	52	—	2
13 生活日本語学習		53	27	26	4	47	2	—
14 免許・資格		30	22	8	1	28	—	1
15 行政への意見		6	3	3	—	6	—	—
16 その他		188	96	92	2	179	6	1
合 計		5,664	2,852	2,812	219	5,256	167	22

### イ 言語別件数

NO	言 語	件数	割合	NO	言 語	件数	割合
1	日本語	2,009	35.5%	6	ベトナム語	105	1.9%
2	スペイン語	1,243	21.9%	7	タガログ語	29	0.5%
3	中国語	886	15.6%	8	韓国・朝鮮語	19	0.3%
4	英語	846	14.9%	9	タイ語	14	0.3%
5	ポルトガル語	513	9.1%		合計	5,664	100%

### ウ 国籍別件数（上位10国）

NO	国 籍	件数	割合	NO	国 籍	件数	割合
1	中華人民共和国	1,191	21.0%	7	ボリビア多民族国	122	2.2%
2	ペルー共和国	1,077	19.0%	8	アメリカ合衆国	101	1.8%
3	日本国	999	17.6%	9	パキスタン・イスラム共和国	99	1.7%
4	ブラジル連邦共和国	527	9.3%	10	大韓民国	83	1.5%
5	フィリピン共和国	333	5.9%		その他※	960	17.0%
6	ベトナム社会主義共和国	172	3.0%		合 計	5,664	100%

※国籍不明・無国籍を除くと、相談者の国籍は計82か国

### エ 相談件数全体のうち専門相談の件数

内 容	対面	電話等	合計
入国管理（東京入管委託団体）	72	879	951
仕事・労働（社会保険労務士）	8	8	16
法律（弁護士）	25	4	※29
合 計	105	891	996

※法律相談（29件）の内訳

「婚姻・DV・親族」11、「事故・事件」4、「在留資格・帰化」1、「その他」13

オ 外国人相談対応のレベルアップのための研修会の実施

実施日	場 所	参加者数	内 容
1月18日(金) 13:30～16:30	浦和合同 庁舎 第5会議室	17人	【講演】「相談員のストレスマネジメント」 菊池臨末心理オフィス カウンセラー 菊池礼子氏 【グループディスカッション】 相談担当者情報交換会
3月15日(金) 13:30～16:30	浦和合同 庁舎 第5会議室	32人	【講演】「外国人相談窓口のノウハウー多文化ク リニックの経験を通してー」 四谷ゆいクリニック院長 阿部裕氏 【ミニ講座】 「社会福祉士相談の活用について」 公益社団法人埼玉県社会福祉士会 多文化共生ソーシャルワーク委員会 代表 社会福祉士 門美由紀氏

(2) 外国人無料法律相談

ア 埼玉弁護士会が毎週水・金曜日に実施している外国人のための無料法律相談の予約を仲介した。また、要請に応じてボランティア通訳を派遣した。

- 予約仲介件数：96件
- 通訳派遣件数：53件
- 対応言語数：5か国語

(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語)

イ 無料法律相談会の開催 (関東弁護士会連合会・埼玉弁護士会との共催)

実施日	場 所	相談件数	内 容
11月17日(土) 13:00～15:00	埼玉弁護士会法 律相談センター	4件 (対応弁護士7人)	・対応言語数：2か国語 (スペイン語、中国語) ・通訳派遣3人

(3) 外国人のための災害時支援

災害時に迅速に「災害時多言語情報センター」を設置・運営できるよう、大規模災害発生時を想定し、市町村、市町村国際交流協会及びボランティアを対象とした事前会議、「被災状況確認」及び「被災者への提供情報の翻訳」についてのシミュレーション訓練を行った。

実施日	場 所	参加者	内 容
2月4日(月) 14:00 ～16:00	浦和合同庁舎 第5会議室	30人 (市町村及び市 町村国際交流 協会職員、ボラ ンティア)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害時多言語情報センター」説明</li> <li>【事例発表】</li> <li>1 川口市協働推進課多文化共生担当 課長補佐兼係長 川田一氏</li> <li>2 草加市危機管理課長 岩城宏行氏 草加市国際相談コーナー運営 NPO法 人 Living in Japan 加藤由美子氏</li> <li>・訓練の実施について</li> </ul>
2月13日(水) 10:00 ～16:00	— (メールの送 受信による訓 練)	41人 (内訳： 県国際課1人、 市町村37人、市 町村国際交流 協会2人、 協会1人)	「被災状況確認」及び「被災者への提供 情報の翻訳」についてシミュレーション 訓練

#### (4) 高校進学ガイダンス

日本語を母語としない外国出身の生徒の高校進学を支援するため、「日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス」を開催した。

また、高校進学に関する資料を6か国語（日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語）で作成・配布した。

実施日	場 所	参加者	内 容
8月4日 (土)	ソニックシ ティビル 4階 市民ホール	138人 (内訳： 児童・生徒 58人、 保護者・家族 76人、 引率教員等 4人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校入試制度の説明 (入試スケジュール、学校説明会の案内、学費など)</li> <li>・外国出身の高校生の入試体験談</li> <li>・個別相談 (公立高校(4校)、私立高校(2校)、高校生活全般 、資格認定、奨学金、日本語教室等)</li> </ul>

#### (5) 市町村国際交流協会との連携

国際交流担当職員との交流の機会を設け、顔の見える関係を築くため、連携強化を図る会議を開催した。

実施日	場 所	参加者	主な内容
6月8日(金) 10:00 ～12:00	浦和合同庁舎 5階 講堂	市町村国際交 流協会 20団体、30名	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 を見据えて</li> <li>(2) 議案協議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流事業としてのインバウンドの課題等</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックに関して</li> <li>・日本語教室における傷害保険について</li> <li>・同行通訳事業について</li> </ul> </li> <li>(3) 「埼玉県版ホームステイ」実施について</li> <li>(4) 意見交換</li> </ol>

## (6) NGO等との連携

NPO法人埼玉NGOネットワークの定例会に参加し、JICA東京等との共催で、多文化共生社会の実現を目指したセミナーを開催した。(3(4)イ(ウ)を参照)

## (7) 多言語による情報発信

協会ホームページを通じて4か国語(英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語)で外国人向けの生活情報等を提供した。

### 3 国際的に活躍できる人材の育成

「グローバル人材育成センター埼玉」の運営

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生の両者を対象に、留学前から留学後の県内企業への就職までトータルに支援するセンターを運営し、世界を舞台に活躍できるグローバル人材の育成を推進した。

#### (1) 日本人留学生の支援

ア 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

(ア) 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

当協会がグローバル人材を育成するために設置した「埼玉グローバル人材活躍基金」により運営する奨学金を支給した。

コース	応募者数	支給者数
学位取得コース	96人	10人
地域活躍コース	146人	49人
高校生留学コース	63人	29人
計	305人	88人

(イ) 「埼玉発世界行き」冠奨学金支給事業

55万円以上の御寄附をいただいた企業、個人、団体等の名称を冠したオーダーメイド型の奨学金制度を創設し、奨学金を支給した。

○ 新規支給

コース	応募者数	支給者数
カロネコ奨学金	7人	2人
カネパッケージマンダリン奨学金REDD+コース	3人	1人
カネパッケージマンダリン奨学金ITコース	4人	1人
カルソニックカンセイ未来奨学金 理工系コース	4人	1人
～組合設立40周年記念～ 浦和競馬チャレンジ奨学金 (長期コース)	47人	2人
～組合設立40周年記念～ 浦和競馬チャレンジ奨学金 (短期コース)	48人	16人

コース	応募者数	支給者数
未来へつなぐ地域と JA さいたま奨学金	13 人	3 人
直治薬品世界を知ろう！奨学金	7 人	2 人
ひびき傍楽（はたらく）奨学金	7 人	1 人
ベルーナ人材育成奨学金	4 人	1 人
法律経営学位奨学金	5 人	1 人
ヨシノデンカ ユメツナグ奨学金	4 人	1 人
未来のとびら奨学金	2 人	1 人
あっちゃん奨学金	2 人	1 人
はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース	30 人	2 人
はばたけ！女性応援奨学金 一般コース	26 人	8 人
計	213 人	44 人

○ 継続支給

コース	支給者数
カルソニックカンセイ未来奨学金 学位取得コース	1 人
はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース	3 人

イ 奨学生壮行会・同窓会の開催

留学予定の奨学生を激励する壮行会と、留学を終えた奨学生の同窓会を併せて開催した。

実施日	場 所	参加者数	内 容
8月6日(月)	コルソホール	128人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外挑戦経験談の講演</li> <li>・留学生の激励壮行会</li> <li>・帰国した奨学生の報告会</li> </ul>

ウ FM NACK 5 高校生海外スポーツ研修の実施

株式会社エフエムナックファイブの御寄附により、オーストラリア・クイーンズランド州でのスポーツ研修プログラムを実施した。

旅行期間：平成 30 年 8 月 25 日（土）～31 日（金）＜ 5 泊 7 日＞

訪 問 地：オーストラリア・クイーンズランド州

派遣人数：県内に在学・在住する高校生 8 名

研修概要：

- ・州立のスポーツスーパーセンターにおける、現地トレーナーによる各種トレーニング、リーダーシップ養成研修
- ・州立パシフィックパインズ高校を訪問し、スポーツ交流、文化交流を行った。

エ 留学準備セミナーの開催

留学への機運を醸成するために、留学相談・情報提供等を行う「留学準備セミナー」を開催した。

実施日	場 所	参加者数	内 容
3月23日(土) 14:00～17:00	ソニックシティ ホール4階 国際会議室	199人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「埼玉発世界行き」奨学金について</li> <li>・奨学経験者による体験発表</li> <li>・各国大使館等による情報提供</li> <li>・個別相談</li> </ul>

#### オ 留学促進ガイドの作成

高校生や大学生の留学意欲を高めるため、「埼玉発世界行き」帰国奨学生の体験談等を掲載した「埼玉発海外留学のすすめ」を作成し、県内教育機関に配布した。

### (2) 外国人留学生の支援

#### ア 県内大学への留学拡大

県内大学への留学生拡大のため、本県の産業・観光等の紹介、県内大学のPRを行う冊子「留学ガイド」を作成し、県内及び首都圏に設置する日本語学校、関係機関等に配布した。また、英語版を作成し、県海外事務所等に配布した。

発行部数：1,000部（日本語版）、1,000部（英語版）

#### イ ホームステイのあっせん（再掲）

グローバル人材育成センター埼玉の大学会員である大学の外国人留学生に県内家庭でのホームステイをあっせんし、日本文化に対する理解を深める機会とした。

実 施 日		受入人数
1	平成30年 7月 7日（土）～ 7月 8日（日）	43人
2	11月10日（土）～11月11日（日）	40人
3	平成31年 2月23日（土）～ 2月24日（日）	9人
計		92人

#### ウ 外国人留学生向け生活相談（再掲）

外国人総合相談センター埼玉において留学生の生活相談に応じた。  
相談実績254件

### (3) 就職支援

#### ア 企業インターンシップの実施

グローバル社会で活躍するために必要な「実践力」を養うため、将来活躍したい企業や団体でのインターンシップを実施した。

実施時期 平成30年7月～12月

参加学生 32人（うち外国人留学生14人）

受入企業・団体 18社・機関

## イ 企業面接会の開催

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象に、企業面接会を実施した。

平成 30 年 6 月 18 日（月） ソニックシティビル 市民ホール

参加企業 34社

参加学生 391人（うち外国人留学生388人）

平成 30 年 11 月 6 日（火） ソニックシティビル 市民ホール

参加企業 32社

参加学生 174人（うち外国人留学生171人）

## ウ 就職相談

無料職業紹介（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

学生登録数	611人 （うち外国人留学生461人：中国、ネパール、ベトナム、スリランカ、韓国 など）
求人登録	775人
県内企業への内定	83社 115件
マッチング件数 （うち内定）	54社1, 266件 （うち内定 23社 44件）
就職相談等	740件

## 巡回相談・出張ガイダンス

大学名	開催日	参加者数
東洋大学	5月21日	16人
東京電機大学	6月11日	1人
日本薬科大学	7月19日	3人
東京電機大学	10月23日	7人
東洋大学	10月25日	9人
尚美学園大学	11月1日	3人
聖学院大学	12月1日	6人
埼玉大学	12月21日	36人
聖学院大学	1月9日	7人

## エ 企業留学生OB訪問ツアー

外国人留学生に対し、埼玉県にゆかりのある企業の魅力を発信するために、企業訪問を行い、先輩社会人にインタビューできる座談会の場を設けた。

平成 30 年 9 月 14 日（金）

訪問先 （株）大森機械工業、（株）篠崎運輸

参加学生 16名

オ 学生交流イベントの開催

(ア) GGS 学生・企業交流かるた大会

県内の外国人留学生、日本人海外留学経験者と県内企業が日本文化体験等を通じ交流を深める場を設けた。

平成 31 年 2 月 8 日（金） 埼玉大学

参加企業 8 社 14 人

参加学生 36 人（うち外国人留学生 22 人）

(イ) 「埼玉学のすすめ」バスツアー

埼玉の伝統文化で日本人・外国人留学生の相互交流を図る「埼玉学のすすめ」バスツアーを埼玉県留学生交流推進協議会との共催で実施した。

平成 30 年 12 月 1 日（土）

訪問場所 さいたま市（さいたま市大宮盆栽美術館）、鴻巣市（埼玉県防災学習センター）、加須市（埼玉県環境科学国際センター）

参加学生 56 人（うち外国人留学生 39 人）

カ 留学生向け就職活動ガイダンス

就職活動に遅れがちな帰国後間もない日本人留学生、外国人留学生のために、自己分析や企業選択、就職活動に必要な情報を説明した。

平成 30 年 6 月 18 日（月） ソニックシティビル

参加学生 85 人（うち外国人留学生 79 人）

平成 30 年 11 月 6 日（火） ソニックシティビル

参加学生 50 人（うち外国人留学生 49 人）

キ グローバル人材埼玉ネットワークの運営

埼玉県にゆかりのあるグローバル人材や県内の企業・団体・大学等を会員とする「グローバル人材埼玉ネットワーク」を運営した。

メルマガ発行 13 回

会員数 1,944 人・団体（個人：1,891 人、団体：53 団体）

**(4) 国際理解教育**

ア 高校生のためのグローバルセミナーの開催

高校生の国際理解を促進し、グローバル人材として活躍できる若者を育成するため、ワークショップ形式のセミナーを開催した。

埼玉大学と共催し、「埼玉発世界行き」帰国奨学生、留学経験のある日本人学生及び外国人留学生等にグループリーダーとして参加してもらい、高校生が世界に興味を持つきっかけづくりとした。

実施日	場 所	参加者	内 容
10月28日(日)	埼玉会館 3C会議室	58人 (高校生38人、 日本人大学生11人、 外国人留学生9人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイスブレーキング</li> <li>・外国人留学生と日本人留学経験者によるパネルディスカッション</li> <li>・グループワークと発表</li> <li>・埼玉大学長沢准教授による講評</li> </ul>

イ 教育現場等への支援

学校や地域での国際理解教育を支援するため、授業等に外国人や青年海外協力隊元隊員等を講師として派遣した。また、国際理解教育を実施するための研修会及びセミナーを開催した。

(ア) 教育現場への支援

学校等での国際理解教育を支援するため、講師を派遣した。

a 外国人講師の国・地域別登録者数 (平成31年3月末現在)

地域	国	登録人数 (人)	派遣実人数 (人)	派遣延べ人数 (人)
アジア	インドネシア	4	3	10
	韓国	11	2	25
	カンボジア	2	1	8
	タイ	1	1	1
	台湾	2	2	2
	中国	17	4	7
	中国(ウイグル)	3	2	8
	中国(チベット)	1	1	4
	中国(香港)	2	1	10
	ネパール	1	0	0
	パキスタン	1	0	0
	バングラデシュ	4	1	2
	フィリピン	4	1	2
	ベトナム	4	2	9
	マレーシア	4	2	11
	ミャンマー	1	1	2
モンゴル	2	2	16	
中東	アフガニスタン	1	1	1
	イラン	1	0	0
大洋州	オーストラリア	1	0	0
北米	アメリカ	1	0	0
ヨーロッパ	イタリア	1	0	0
	スペイン	1	0	0
	ハンガリー	1	0	0
	フランス	1	1	11

地域	国	登録人数 (人)	派遣実人数 (人)	派遣延べ人数 (人)
ヨーロッパ	ルーマニア	1	1	1
	ロシア	7	2	23
アフリカ	カメルーン	1	1	8
	ギニア	2	1	1
	セネガル	1	0	0
	マリ	1	0	0
	モロッコ	1	1	5
中南米	アルゼンチン	1	1	8
	コロンビア	2	1	17
	パラグアイ	1	1	16
	ブラジル	5	2	4
	ペルー	7	6	13
合 計		102	45	225

b 日本人講師・アドバイザーの登録者数 58 人  
(青年海外協力隊の元隊員、NGO 活動や海外でのボランティア経験者等)

c 教育現場等への講師派遣

○対象：県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校等の教育機関及び国際理解を推進している県内の公益的団体

○実績

派遣先	件数	生徒等参加人数
小学校	14件	3,170人
中学校	25件	4,733人
高等学校	12件	3,092人
その他の教育機関※	3件	82人
NGO団体等	6件	685人
合 計	60件	11,762人

※その他の教育機関：大学・専門学校・教育研究会

(イ) 講師の登録及び育成のための研修会の開催

講師派遣事業の登録講師を対象に、講師による授業研究や意見交換など、実践にむけた研修会を開催した。

実施日	場 所	参加者	内 容
3月22日 (金) 13:30 ～16:30	県浦和合同庁舎 第5会議室	34人 (外国人講師 18人、 日本人講師・アドバイザー 16人)	1. 事例発表 「全体会実施について」 講師：外国人講師 3 人 (カンボジア、マレーシア、台湾、) 日本人アドバイザー 1 人 2. グループワーク 3. 交流会

(ウ) セミナーの開催

a 「教員のためのSDGs勉強会」

実施日	場所	参加者	内容
9月8日(土)	コーププラザ 大宮	57人 (教員24人、 学生・生徒7 人、NGO関係 者等26人)	1. 主旨説明 「SDGsって何だろう？」 2. ミニワーク ファシリテーター 松倉紗野香氏 3. 分科会 第1分科会 「グループワークを通じてSDGsを 学ぼう！」 一般社団法人 Think the Earth 都立武蔵高等学校附属中学校教諭 山藤 旅聞氏 多摩美術大学客員教授 上田壮一氏 第2分科会 「SDGsに関する授業実践報告、情報 交換」 蕨市立中央小学校教諭 石井理紗子氏 上尾市立東中学校教諭 松倉紗野香氏 4. ふりかえり

共催：埼玉県ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構（JICA 東京）

b グローバルセミナー2019

「地域で育むグローバル市民～パートナーシップで取り組むSDGs」

実施日	場所	参加者	内容
2月10日(日)	コーププラザ 浦和	93人 (教員27人、学 生13人、NGO関係 者27人、その他 26人)	第一部 2018年度 JICA 教師海外研修（ザンビア、 ベトナム）参加教員による報告発表会 第二部 ・「様々なSDGsへの取組みと課題」 拓殖大学国際学部准教授 石川一喜氏 ・実践例発表 発表者： 川口市立高校 JRC 部、岡崎広樹氏、 高橋功氏、飯村浩氏 ファシリテーター：石川一喜氏 ・グループワーク ・グループワークの発表とまとめ ・全体のふりかえりと今後への展望

共催：NPO 法人埼玉 NGO ネットワーク、独立行政法人国際協力機構（JICA 東京）

## 4 幅広い情報発信

### (1) 国際交流プラザの運営

県民参加の国際交流・国際協力を推進するため、NGOやボランティア等に対して情報交換や交流の場を提供するとともに、団体等の日頃の活動場所や講座の実施場所として研修講座室を貸し出した。

また、各団体の通信の窓口としてのメールボックスや、活動備品を保管するロッカーの貸出しを行った。

項目	利用者数・件数
開館日数	242日
研修講座室利用者数	3,328人
研修講座室	231件
メールボックス利用団体	6団体
ロッカー利用団体	5団体

### (2) 広報紙やインターネットによる情報発信

#### ア 広報紙「フレンドシップニュース」の発行

協会事業の広報や多文化共生への理解を進めるため、協会情報紙「フレンドシップニュース」を発行した。

回数	部数	配布先
年4回	4,7,10,1月号 各4,500部	賛助会員、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク 登録団体、市町村、県関係機関、公民館等

#### イ ホームページでの情報発信

ホームページで、多文化共生や国際交流・協力に関する情報を発信した。

#### ウ メールマガジン「埼玉県国際交流協会(SIA)ニュース」の発行

当協会やNGOの活動情報等を、インターネットを通じたメールマガジンとして発行した。

発行回数	登録者数（平成31年3月末現在）
24回	240人

## 5 収益事業

パスポート取得者に対する利便を図るため、写真撮影事業を実施した。

また、クレジットカード会社との提携のもとに撮影料の割引サービスを提供した。

写真撮影利用者数	カード申込者数
48,536人	5,958人

## 6 協会運営

### (1) 賛助会員加入促進

当協会の目的・事業に賛同する個人や団体を賛助会員として募った。

○加入状況（平成31年3月末現在）

個人会員	学生会員	団体会員	NGO会員	合計
274人	5人	73団体	37団体	279人・110団体

### (2) 理事会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	4月1日(日)	・評議員選定委員（松本さおり氏）の選任について
第2回	5月29日(火)	・平成29年度事業報告（案）について ・平成29年度決算報告（案）について ・定時評議員会の招集について
第3回	6月14日(木)	・業務執行理事（鈴木健史氏）の選任について
第4回	3月12日(火)	・中期経営計画の策定について ・平成31年度事業計画（案）について ・平成31年度収支予算（案）について ・特定費用準備資金保有の承認について ・評議員会の招集について
第5回	3月28日(火)	・特定費用準備資金保有の承認について

### (3) 評議員会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	6月13日(水)	・平成29年度決算報告（案）について
第2回	6月14日(木)	・理事（鈴木健史氏）の選任について
第3回	3月25日(月)	・平成31年度事業計画（案）について ・平成31年度収支予算（案）について ・特定費用準備資金保有の承認について

### (4) 評議員選定委員会の開催

回	開催日	主な審議事項
第1回	4月16日(月)	・評議員2名（田島浩氏、矢嶋行雄氏）の選任について
第2回	7月13日(金)	・評議員1名（奥本千絵氏）の選任について